

第 148 回日本輸血・細胞治療学会 関東甲信越支部例会ご案内と演題募集要項

第 148 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会を 2019 年 9 月 7 日土曜日午後浦安市にて開催いたします。特別講演、シンポジウム、一般演題と看護師向け教育講演を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。一般演題は下記要項にしたがってご応募下さい。プログラムの最終版は個別にはお送りいたしません、8 月下旬に学会 HP に掲載いたしますので、必ずご確認ください。

日時：2019 年 9 月 7 日（土） 12：30～17：30

場所：浦安ブライトンホテル東京ベイ（東京ディズニーリゾート・パートナーホテル）

【住所】〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1-9 【TEL】047-355-7777（代表）

交通のご案内 JR 京葉線・武蔵野線 新浦安駅 直結 1 分「舞浜駅」より 1 駅

参加費：1,000 円（会員、非会員問わず）

例会長 大久保光夫

順天堂大学医学部附属浦安病院 輸血室長/順天堂大学大学院 輸血・幹細胞制御学准教授

テーマ：『1. 血小板その新しい知識 2. 理想的な末梢血幹細胞採取』

プログラム

I. 開会の辞 大久保 光夫 支部例会長 （12:30～12:35）

II. 特別講演（12:35～13:05）座長：井関 徹 先生（千葉大学医学部 輸血・細胞療法部）

特別講演 演題名 「血小板抗体：解析のための国際的枠組み」

講師 津野 寛和 先生（日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター）

III. シンポジウム テーマ：「理想的な末梢血幹細胞採取とその標準化」（13:10～14:50）

座長 梶原 道子 先生（東京医科歯科大学 輸血・細胞治療センター）（各 20 分総合討議 20 分）

演者 1 中村 裕樹 先生（順天堂大学医学部附属順天堂医院輸血・セルプロセッシング室）

演者 2 山本 喜則 先生（帝京大学ちば総合医療センター 検査部 輸血検査部門）

演者 3 原口 京子 先生（がん・感染症センター都立駒込病院輸血・細胞科）

演者 4 三村 尚也 先生（千葉大学医学部 輸血・細胞療法部）

IV. 一般口演

（15:00～16:40）

*** 下記要綱にて演題募集中！**

V. 教育講演 （16:50～17:20）

座長 櫻木 恵美 先生（順天堂大学医学部附属浦安病院看護部）

演題名「安全で適切な輸血のために ～看護師の関わり～」

講師 千葉市立青葉病院 看護部 菅原 美穂 先生

VI. 講評・閉会の辞 岡崎 仁 支部長（東京大学医学部附属病院 輸血部）（17:20～17:30）

* 一般演題の募集要項

・発表時間とテーマ：口演 10 分（質疑 3 分）程度、テーマは自由。一般演題の優秀演題については、表彰を予定しています

・応募方法：メールのみ：抄録（MS Word で 600 字程度、書き方は日本輸血・細胞治療学会学術総会演題申込み本文に準ずる）。発表者名、施設名、部署名、連絡先（e-mail、TEL）を記載の上、7 月 27 日までに下記へ e メールにて送付してください。

・送付先： e-mail: juntendoyuketsu@gmail.com 148 回 例会 宛